

2016年度 防災教育チャレンジプラン  
活動報告会

海拔0m地帯の街で  
防災を考える

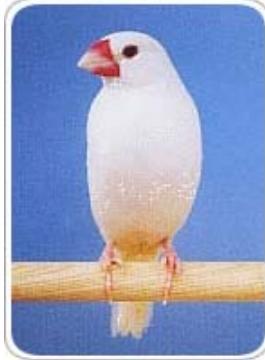
愛知県立海翔高校の取組（環境防災コースを中心とした）

愛知県立海翔高等学校 教諭 後藤 静

# 目 次

- 1 弥富市の概要**
- 2 海翔高校の概要**
- 3 プランの目的**
- 4 これまで実施したこと**
- 5 期待される効果**
- 6 成果発表**
- 7 課題～ステップアップへ**

# 1 弥富市の概要



**愛知県 弥富市**  
**人口：約4万4000人**  
**面積：48.18km<sup>2</sup>**  
**海拔ゼロメートル地帯**



**【伊勢湾台風(昭和34年)では甚大な被害】**

## 2 海翔高校の概要

本校生徒に求められるもの

地域社会における防災リーダー意識の高い社会人

災害発生時

いざという時に「いのち」を守り、  
被災者の「ふだんの暮らし」  
を支えていくという役割

環境防災コース  
の設定

### 3 プランの目的

- ① 本校のとりまく地理的な特性を踏まえ、水害等の想定される災害について、地域との連携を図りながら理解を深める。
- ② 防災啓発教材等の開発を通して、地域のリーダーとして活躍できる資質を育てる。

# 4 これまで実施したこと

## 校内学習

### ①聴講授業

弥富市民を対象に、本校で開催する防災に係わる講演に招待し、生徒とともに協議を行いながら地域について考える。

- 6月16日（木） 「防災につよいまちづくり」
- 9月29日（木） 「避難所体験」
- 10月20日（木） 「認知症サポーター研修」
- 11月24日（木） 「ライフラインから考える防災」
- 平成29年1月19日（木）  
「国内外における赤十字の災害救援活動の実際」

## 校内学習

### ②防災に関する啓発教材開発

水害を中心とした知識や対策を啓発するための  
“防災ソング”を制作する。

### ③防災教育週間の設定防災

平成29年3月2日（木）から8日（水）に防災教育週間を設定し、教科横断的に全ての教員が教科の如何に関わらず防災の視点を踏まえた授業を実施する。

# 校外学習

## ①見学会

- 6月 2日（木）中部ライフガード TEC 2016
- 6月 9日（木）河川堤防管理工事現場
- 8月26日（金）名古屋市港防災センター

## ②高大連携講座への参加

- 7月30日（土）・31日（日）愛知工業大学

## ③防災ジョブシャドウイング

- 8月25日（木）海部南部消防署

## ④熊本災害ボランティア

- 9月 2日（金）～ 4日（日）  
四日市大学との協働事業

## 地域交流の実施

### ①小学校の避難訓練協力

近隣の小学校の児童を本校校舎 4 階へ誘導協力し、生徒がミニ防災講座を開催する。

○ 5月27日（金）

### ②文化祭の一般公開

災害対応車両展示・PTAによる豚汁炊き出し・災害備蓄食料の無料配布

○ 9月8日（木）

## 地域交流の実施

### ③弥富市総合防災訓練への参加

ボランティアセンター設置訓練での模擬避難所運営協力

- 11月6日（日）

### ④ボランティアコーディネーター養成講座

PTA会員も含む地域住民、中学生、高校生を対象とする講座を弥富市主催で本校を会場として開催

- 12月23日（金）に実施

### ⑤小学校への出前授業

知識や開発した防災啓発教材を活用した授業の実施

- 平成29年1月12日（木）弥富市立十四山西部小学校
- 平成29年2月 9日（木）弥富市立十四山東部小学校

## ①市との防災協定の締結

「災害時における愛知県海翔高等学校の使用に関する覚書」

災害時における避難所の使用範囲、鍵の貸与、避難所の開設等に関する条項を盛り込み弥富市との協力関係を深めた。

## ②保護者との連絡体制の確立

学校連絡網「きずなネット」（中部電力）に加盟

# 5 期待される効果

- ① 防災に関する知識の習得や経験の積み重ねは、生徒の探求心を高めさせ、学習の楽しさを実感させることに役立つ。
- ② 地域ぐるみの取組は地域住民の防災意識の高揚の契機となる。

# 6成果発表

## 【防災ソング制作】

曲つくり指導・協力



日進市立竹の山小学校教諭・シンガーソングライター  
三浦麻衣さん



# 1回目:平成26年6月23日(木)

<防災から連想して曲つくり>

## ワークI

「防災」に関わるキーワードを集めよう！

“負けない心” “好きな人を守る” “命が大切”  
“命” “愛” “絆” “家族” “強いまちづくり”  
“みんなの笑顔” “勇気” “人ととのふれあい”  
“自分から行動” “前を向いて” “信じる心”  
“希望” “助け合い” “協力”……



## ワークII 誰を対象にするのか？

- ・対象は中高生
- ・ダサいのは作りたくない。
- ・言葉の使い方も子どもっぽくなく。
- ・これからの未来を切り開き、  
町をつくる人たちへのメッセージ。
- ・自分たちのこととして考えられるように。  
(ex. 「つくっていこう」「君たち」「君はどうする？」)

## ワークIII どんな歌を作るのか？

でも、みんなで歌えるように

- ・ノリやすいテンポ(速すぎず、遅すぎず)
- ・覚えやすいサビ、コーラス
- ・明るい曲調の中に変化あり。
- ・前向きな内容。

**2回目:平成28年7月20日（水）**

**<曲の完成、アレンジ>**

**3回目:平成28年8月31日（水）**

**<タイトル決め、レコーディング>**

**「つなぎたい未来」**

## 県立海翔高校生徒ら、啓発ソング制作

防災意識の啓発に役立てようと、県立海翔高校（弥富市）の生徒らが「防災ソング」を作った。県内で唯一、環境防災コースがある高校。明るくキャッチーな曲にのせ、災害が起きてても、お互いが支え合って立ち向かっていくことの大切さを伝えるメッセージソングだ。

海翔高校の実習室で先月31日、レコーディングがあった。専用の機材やマイクを持ち込み、何度も練習を重ねながら生徒らが歌を録音した。タイトルは「つなぎたい未来」に決まった。制作したのは、普通科環境防災コースを開設、防災教育に力を入れる。今年度は内閣府の「防災教育子

ヤレンジプラン」の認定校



三浦教諭（左端）の伴奏に合わせて歌を録音する生徒たち＝弥富市六條町大崎の海翔高校

大切な人 守るために 負けてはいられない  
これからのお未来をつくるのは ぼくたち  
大切な人 守るために 逃げてはいられない  
みんなを守るまちを つくっていこう  
いつ起こるか分からぬ その恐怖から逃げるな  
自ら意識を高め 勇気をもって行動しよう  
家族と友達と地域の人たちと  
日々のみんなの笑顔でつながる

### 「つなぎたい未来」歌詞（抜粋）

生徒らが考えたキーワードは、「負けない心」「命」「絆」「自分から行動」など。明るく前向きな曲調や言葉の選択、曲のアレンジを作った。

生徒らが考えたキーワードは、「負けない心」「命」「絆」「自分から行動」など。明るく前向きな曲調や言葉の選択、曲のアレンジを作った。生徒らがこれまでの授業で学んだ防災に関わるキーワードを選び、それをもとに三浦さんが曲と詞を作った。

東日本大震災の被災者から話を聞いたこともあるといふ。同コース2年の高岸良輔さん（16）は「災害が起きても、閉じこもらず、前を向いていこうとの思いを込めた。全然ダメじゃない、また歌いたいと思える曲ですか」と話す。（中野龍三）

なども一緒に考えながら作り上げた。三浦さんは「防災の具体的な言葉ではなく、大切な人を守りたいという生徒たちの強い思いが前面に出たものになった。最高の曲ができました」と満足げに話す。

曲は今後、生徒らが近隣

の小中学校で行っている防災の出前授業や、地域のイベントなどで披露していく制作に取り組んでいる。

曲作りは、シンガー・ソングライターの活動もしている日進市立竹の山小学校

## 明るく前向き「大切な人守る」

平成28年9月10日(土曜日)朝日新聞 尾張版に掲載

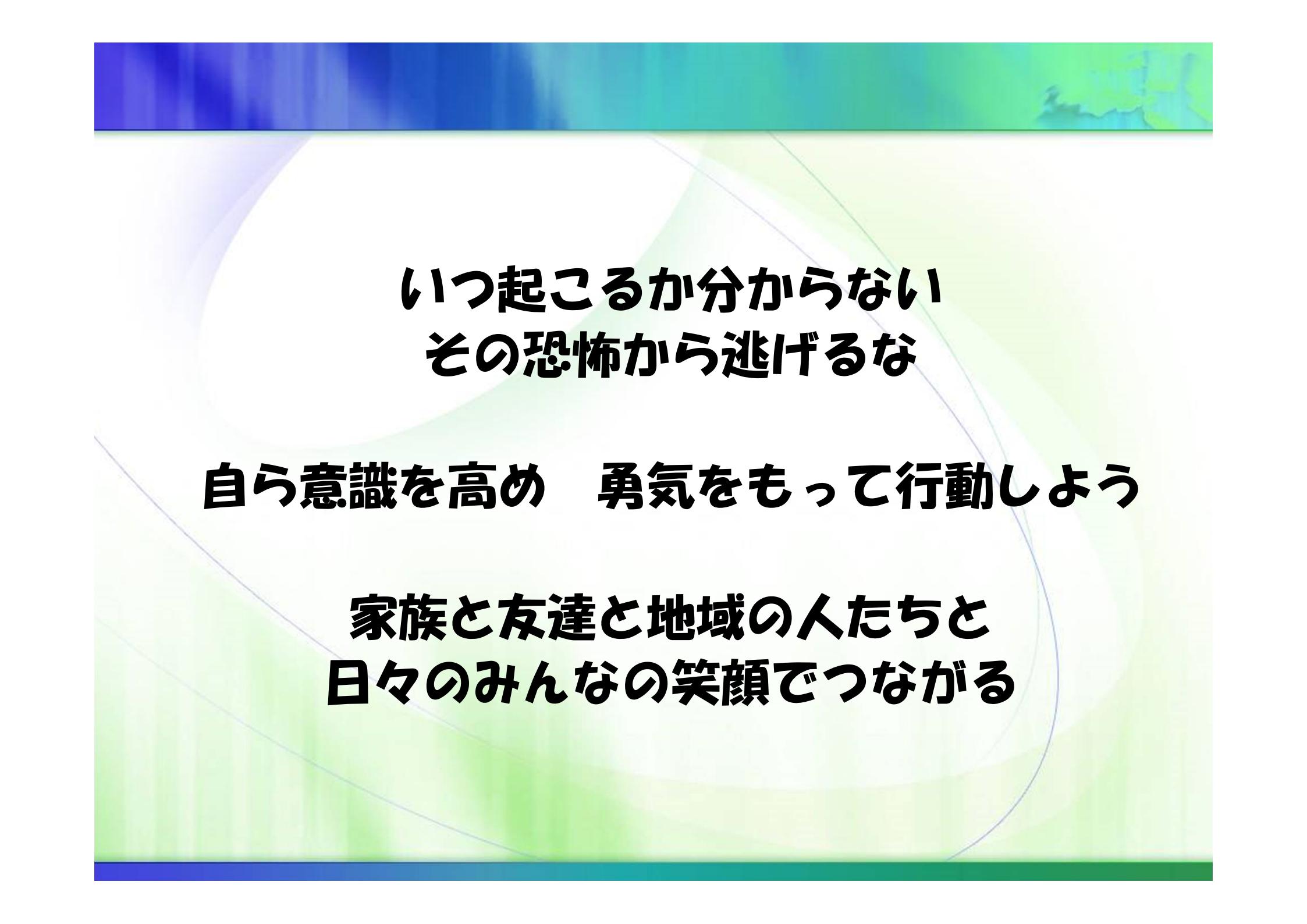
# **海翔高校 防災ソング**

## **「つなぎたい未来」**

**大切な人 守るために 負けてはいられない  
これからの中をつくるのは  
ぼくたち きみたち**

**大切な人 守るために 逃げてはいられない  
みんなを守るまちを つくっていこう**

**ラ～ラララ～ラララ～ラララ**



**いつ起こるか分からない  
その恐怖から逃げるな**

**自ら意識を高め 勇気をもって行動しよう**

**家族と友達と地域の人たちと  
日々のみんなの笑顔でつながる**

**大切な人 守るために 負けてはいられない**

**これから未来をつくるのは  
ぼくたち きみたち**

**大切な人 守るために 逃げてはいられない**

**みんなを守るまちを つくっていこう**

**たとえば今 災害が起きたら  
大混乱の中 きみはどうする？**

**自分から行動するんだ 自分の足で歩くんだ**

**みんなで行動するんだ みんなの足で歩くんだ**

**みんなで前を向くんだ みんなで助け合うんだ**

**大切な人 守るために 負けてはいられない**

**これから未来をつくるのは  
ぼくたち キミたち**

**大切な人 守るために 逃げてはいられない**

**みんなを守るまちを つくっていこう**

**この歌を聞く 人と つながっていく~**

## 7 課題～ステップアップへ

①指導モデルがない

独自のワークシートを開発

②行事がイベントになりがちである

事前学習と事後の振り返り  
行事間に系統性を持たせている。

### ③防災教育ばかり実施できない

○○教育の視点を踏まえた  
防災教育は可能である。

### ④卒業後の進路が不安である

就職や推薦入試では、防災教育で  
得た知識や経験をアピール！

防災学習

防災に関する知識・経験

【生徒】

探求心 ↑

学習の楽しさ ↑

【生徒】

【職員】

【地域住民】

防災意識 ↑

一人一人が防災を意識しながら  
地域のなかで生きていく

**ご清聴ありがとうございました。**

